



平成27年2月12日

各位

会社名 株式会社構造計画研究所  
代表者名 代表取締役社長 服部 正太  
(JASDAQ・コード番号 4748)  
問合せ先 取締役常務執行役員 湯口 達夫  
電話番号 03-5342-1040

## 平成27年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成26年8月14日に公表いたしました平成27年6月期第2四半期累計期間（平成26年7月1日～平成26年12月31日）の業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成27年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,700	百万円 △200	百万円 △235	百万円 △170	円 銭 △39.09
実績値 (B)	4,039	△365	△393	△266	△60.89
増減額 (B - A)	339	△165	△158	△96	—
増減率 (%)	9.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年6月期第2四半期)	3,735	△117	△144	△111	△20.17

#### 2. 差異の理由

売上高につきましては、防災・耐震関連の解析コンサルティング業務、大手住宅メーカー向け構造計算システム及び住宅設備メーカー向けシステム開発業務などが好調に推移したことにより、期初予想を上回る結果となりました。

利益面につきましては、季節変動による影響の他、通信ネットワーク関連での要求仕様等上流工程の一部業務において採算が悪化したこと及び外注費が増加したことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに期初予想を下回る結果となりました。

なお、通期業績予想につきましては、技術優位を活かし高収益を確保できる分野での早期受注早期売上に努めるとともに、品質管理のより一層の向上による利益性確保、外注費等の経費を適切な水準に維持することで目標利益の達成に向け邁進してまいり所存ですので、現時点において平成26年8月14日公表の通期業績予想数値に変更はございません。今後の事業環境の変化や業績の進捗状況等により、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上